

平成23年度 天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会
第3回 障がい班会議
～相談窓口が分かりやすいシンプルな広報づくりをしています～

日時：平成23年10月5日（水）午後1時30分～3時30分

場所：区在宅サービスセンターゆうあい2階 多目的ルーム

障がい班では、地域での障がい者との交流と障がいの理解・普及、障がい者施設と地域のつながりづくりを目的に、パラリンピック公式種目である「ボッチャ」というスポーツを地域で進めています。今回の会議では、真田山地区で10月16日（日）に真田山小学校で開催されるボッチャ大会について、進捗状況を報告しました。今回は、地区社会福祉協議会・地域ネットワーク委員会・小学校区はぐくみネットが主催し、真田山地区単位老人クラブ、真田山地区高齢者食事サービスの利用者及びボランティアの皆さん、食生活改善推進員協議会、真田山子供会、真田山小学校区はぐくみネット、社会福祉法人高津学園障害者支援施設知恩寮から総勢24チームが参加します。

また、ボッチャ参加者の幅を広げるため、重度障がい者医療施設である日本赤十字病院に併設している大手前整肢学園と大阪府立堺支援学校大手前分校に障がい班班長と事務局がヒアリングを行い、その結果報告もしました。今後、2月26日に開催される区民ボッチャ大会に、大手前整肢学園も前向きに参加を検討していただけることになりました。今後、さらに障がい者施設と地域のつながりを広げていきたいと思えます。

その他、前回会議の続きで、「相談窓口が分かりやすいシンプルな広報の作成」について検討しました。知的障がいがある人に読んでいただけるよう漢字にはルビを打ち、聴覚障がいや精神障がいのある方にも読んでいただけるように、問い合わせ先にFAX番号やメールアドレスを入れた分かりやすい広報が完成しました。今後、配布を進めていきたいと思えます。

